

## 宮津市庁舎整備に向けての市民アンケート調査計画書

### 1. 調査の名称

宮津市庁舎整備に向けての市民アンケート

### 2. 調査主体

宮津市庁舎基本構想等検討委員会

### 3. 調査の目的

本委員会において検討している宮津市庁舎整備に向けた3つの整備プランについて、基本的方向を定めるにあたっての参考とするため、広く宮津市民の意見を聞くもの

### 4. 調査対象の範囲

対象：宮津市民 ※階層化抽出はしない

### 5. 調査方法

インターネット上での回答

(広報誌みやづ12月号、市公式ホームページ、市公式LINE、市公式Facebookにおいて告知)

### 6. 調査期間

令和5年12月20日(水)～令和6年1月19日(金) 1か月間

### 7. 調査項目

- ・庁舎整備にあたっての基本的コンセプトに対するその他の意見
- ・候補とした3つの市庁舎整備プランの中から最善のものを1つ選択するもの(全2問)

### 8. 調査分析の方法

前記の調査項目に加え、回答者の属性を把握するため、【年代】【居住地】を問い、全集計のほか年代別、地域別の意向を分析する

### 9. 調査結果の公開の方法

第3回検討委員会に向けての検討資料にするほか、第3回検討委員会終了後には市公式ホームページに集計結果を公開する。

### 10. 統計法による総務大臣への承認届出

しない

## 宮津市庁舎整備に向けての市民アンケート（案）

宮津市庁舎基本構想等検討委員会では、老朽化が著しく耐震性の低い宮津市庁舎の今後の整備のあり方について検討しています。

当委員会として、基本的な方向を定めていくにあたっての参考とするため、宮津市民の皆様のご意見を聞かせていただきたくご協力をお願いします。

※令和4年に実施した市民アンケートの結果はこちらをご覧ください。<リンク>

1. 庁舎整備にあたって、次の●点を基本的コンセプト（庁舎整備の考え方）として検討しています。これらの中から特に重視すべきと思われるものを2つ選択してください。また、そのほかに重視する点がありましたら記入してください。

市民が行きやすく利用しやすい親しみのある庁舎

（トピック追記）

災害に強く、安全安心を確保する庁舎

（トピック追記）

シンプルで経済的な庁舎

（トピック追記）

第2回検討委員会での議論により整理

働きやすく機能的な庁舎

（トピック追記）

（自由記述欄）

2. 各種法令や今後想定される収支経費など種々の要件を勘案し、基本的な方向として次の3つのプラン(①集約型、②建物活用品、③新築型)を整備候補として検討しています。これらのプランから最も望ましいと思うものを1つ選択してください。

※3つの整備プランはこちらをご覧ください。<リンク>

※現時点の検討段階において3つのプランいずれも関係先とは事前相談していますが、今後、市民の皆様の御意見を踏まえて、市がプランを決定した後に、関係先と正式に協議することになるものです。

## □ ①集約型 ミップルビル集約プラン

### ●庁舎イメージ

<ミップルビル>

5 F	飲食店舗等 (民間貸付け)
4 F	庁舎、(管理部門等)、にっこりあ、コミュニティルーム
3 F	図書館、コミュニティルーム
2 F	庁舎 (窓口、議会、防災拠点、玄関等)、事務所等 (民間貸付)
1 F	食料店舗等 (民間貸付)

- ・ 2階を新たに庁舎部分として市民の利用が多い部署を配置
- ・ 3階は図書館、コミュニティルームなど現状どおり
- ・ 4階は管理部門、にっこりあなどを配置

### ●整備イメージ

- ・ ミップルビルを宮津市が取得
- ・ 1階と5階、2階の一部を民間に貸付け使用料収入を得る
- ・ 市純負担額 39億02百万円 (20年間)

## □ ②建物活用品 みやづ歴史の館リノベーションプラン

### ●庁舎イメージ

<みやづ歴史の館ビル>

5 F	庁舎 (議会部門)
4 F	庁舎 (管理部門)
3 F	庁舎、防災拠点
2 F	文化ホール
1 F	庁舎 (窓口部門)

<ミップルビル>変更なし

5 F	
4 F	庁舎、にっこりあ等
3 F	図書館、コミュニティルーム等
2 F	
1 F	

- ・ みやづ歴史の館ビルを本庁舎と文化ホールの複合施設とし、ミップルビルとの分散庁舎とする
- ・ 1階に市民の利用が多い部門を配置、3～5階に管理・議会・防災拠点を配置
- ・ 2階の文化ホール、ミップルビルは現状どおり

### ●整備イメージ

- ・ 1階及び3～5階を全面リノベーションし、1階屋外に不足となる執務室を増築
- ・ 中央公民館会議室はささえ合いセンター2階へ、歴史資料館収蔵庫は日置地区公民館2階へ移転
- ・ 宮津会館を解体撤去し跡地に駐車場を整備
- ・ 市純負担額 48億08百万円 (20年間)

## □ ③新築型 島崎エリア本館新築プラン

### ●庁舎イメージ

<新本館ビル>

6 F	
5 F	民間施設 (ホテル等)
4 F	
3 F	庁舎 (議会、防災拠点等)
2 F	庁舎 (管理部門等)
1 F	庁舎 (窓口部門)

<ミップルビル>変更なし

5 F	
4 F	庁舎、にっこりあ等
3 F	図書館、コミュニティルーム等
2 F	
1 F	

- ・宮津会館跡地に新たに本館ビルを建設し、1階に市民の利用が多い部門を配置、2～3階に管理・議会・防災拠点を配置し、ミップルビルとの分散庁舎とする
- ・ミップルビルは現状どおり
- ・4～6階に民間施設 (ホテル等を想定) を配置

### ●整備イメージ

- ・宮津会館、旧図書館、旧労働会館を解体撤去し、跡地に官民合同施設を新築
- ・同敷地内に駐車場を整備
- ・4～6階部分を民間に貸付け使用料収入を得る
- ・市純負担額 55億48百万円 (20年間)

## 3. 回答いただいた方について教えてください。

- 年代  19歳以下       20歳～29歳       31歳～39歳       40歳～49歳  
 50歳～59歳       60歳～69歳       70歳～79歳       80歳以上  
 回答しない
- お住まい  由良地区       栗田地区       宮津地区       上宮津地区  
 吉津地区       府中地区       日置地区       世屋地区  
 養老地区       日ヶ谷地区